

ごみ減量化・資源化に関する事業所状況調査 ご協力のお願い

事業者の皆様には、平素から草津市の廃棄物行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

本市では、令和4年度を初年度とするごみの減量化・資源化に関する施策や処理についての基本的な事項を定める「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を新たに策定する予定です。

この計画では、令和4年度を初年度とし、現在の地域の状況や今後の社会情勢を踏まえ、中長期的な視点でごみの減量化・資源化に向けた施策展開を検討します。

この調査は、事業者の皆様の貴重なご意見をお聞きし、実効性のある計画とすることを目的に実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力いただきますようお願い申しあげます。

令和元年●●月

草津市 環境経済部 資源循環推進課

■調査票の記入に際して

- ・ 本社・本店等ではなく、この調査票が届いた事務所・店舗等でご回答ください。
- ・ ご回答は、調査票に直接記入し、返信用封筒（切手不要）に入れて、下記の締切までにポストに投函していただきますようお願いいたします。

・ 締切：令和元年 月 日（曜日）

■回答の取り扱い

- ・ この調査票は、市内200事業所にお送りしています。
- ・ 回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票が公表されることはありません。
- ・ 得られた情報は調査目的以外に使用することはありません。
- ・ いただいたご回答の内容について、施策を検討する上で参考とさせていただくため、後日、ご質問させていただきますことがあります。

■ご質問・お問合せ先

草津市 環境経済部 資源循環推進課 石松、矢野 電話：077-562-6361 F A X : 077-566-1694

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画とは？

廃棄物の処理及び清掃に関する法律により市町村ごとに作成することが定められている計画です。家庭や事業所から排出されるごみ量（一般廃棄物）について、将来のごみ量を予測し、減量や資源化等の目標値を設定します。また、それらの目標達成のための施策や取組の実施について計画するものです。

事業所名	:
ご回答者氏名	:
ご連絡先	:

事業所のことについてお聞きします。該当する番号1つに○をつけてください。

■業種

1. 建設業	2. 製造業	
3. 電気・ガス・熱供給・水道業	4. 情報通信業	5. 運輸業、郵便業
6. 卸売業、小売業	7. 金融業、保険業	8. 不動産業、物品賃貸業
9. 学術研究、専門・技術サービス業	10. 宿泊業、飲食サービス業	
11. 生活関連サービス業、娯楽業	12. 教育、学習支援業	
13. 医療、福祉	14. 複合サービス事業	
15. サービス業(他に分類されないもの)	16. 公務(他に分類されないもの)	

■事業形態

1. 販売店、店舗	2. 飲食店	3. 事務所・営業所	4. 工場・作業所
5. 倉庫・配送センター	6. ホテル・旅館	7. 学校・保育所・学習施設	
8. 病院・医療機関	9. 映画館、劇場、娯楽施設等		
10. その他 ()			

■従業員数(非正規従業員含む) ※この調査票が届いた事業所1か所または店舗1か所の人数です。(他事業所、他店舗は含みません。)

1. 1~4人	2. 5~9人	3. 10~19人	4. 20~29人
5. 30~49人	6. 50~99人	7. 100~199人	8. 200~299人
9. 300人以上			

■事業所の所有形態

1. 自社・グループ所有	2. 賃貸・テナント	3. その他 ()
--------------	------------	------------

■住宅併設

1. 経営者や従業員の住まいを併設している	2. 併設していない
-----------------------	------------

■営業年数 ※草津市内での営業年数です。

1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上	

問1 貴事業所では、事業活動に伴い発生するごみや資源物について、どのくらい発生・処理していますか。その量を記入ください。また、どのように処理していますか。該当する欄に○を記入してください。

		品目															
		生ごみ	手付かず食品	食用廃油	新聞	雑誌	ダンボール	コピー用紙、OA用紙	機密文書	雑紙(メモ用紙、伝票等)	ペットボトル	プラスチック類	缶類	びん	不燃ごみ	粗大ごみ	その他()
発生・処理量 (kg/年)																	
処理方法等	① 一般廃棄物収集運搬業者にごみとして出している																
	② 一般廃棄物収集運搬業者に資源物として出している																
	③ 自らクリーンセンターに直接搬入している																
	④ 産業廃棄物処理業者に処理を委託している																
	⑤ リサイクル業者に売却している																
	⑥ 処理費用を支払って直接リサイクル業者に資源化を依頼している																
	⑦ 企業内・企業グループ内でリサイクルしている																
	⑧ 納入業者(販売者)が回収している																
	⑨ 本社(本店)が一括しているので分からない																
	⑩ 建物の管理会社に任せているので分からない																

問2 貴事業所のごみ減量化・資源化に関する取組についてお聞きします。(〇は1つ)

1. 積極的に取り組んでいる
2. ある程度、取り組んでいる
3. どちらかといえば消極的である
4. ほとんど取り組んでいない

問3 貴事業所では、ごみ減量化・資源化に関してどのような取組を行っていますか。(〇はいくつでも)

【減量化】

1. 取引先や納入業者に簡易包装等の省資源化や通い箱の使用を依頼している
2. 書類のペーパーレス化に努めている
3. 紙コップなど使い捨て製品の使用削減に努めている

【資源化】

4. 古紙回収箱を設置している
5. 缶やびんの分別回収箱を設置している
6. 周辺の事業所と協働して古紙を資源化している
7. 再生紙など再生用品の使用に努めている

【共通】

8. 減量目標を定めて、ごみの減量に取り組んでいる
9. ごみの減量化や資源化を事業所内に呼びかけている(ポスターの掲示など)
10. ごみの減量化や資源化を推進する部署や担当者を設置している
11. ごみの減量化や資源化のマニュアルを作成している
12. ごみに関する検討委員会や組織を設置している
13. 排出するごみや資源物の計量を行っている
14. その他()

問4 貴事業所で、ごみ減量化・資源化に取り組む主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. ごみを減らすことでコスト削減につながるため
2. 会社の社会的責任を果たすため
3. 会社の宣伝やイメージアップを図るため
4. ISO14001等の認証を取得している(または取得したい)ため
5. 法律で定められているため
6. 会社全体で規定されているため
7. その他()

問5 貴事業所で、ごみ減量化・資源化を進めていくうえでの問題点は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 資源物を保管しておく場所がない
2. 資源物やリサイクル可能な不用品の引渡し先(回収業者)が分からない
3. 従業員に分別の徹底やごみ減量の意識を浸透させることが難しい
4. 資源化できるものが出ない、または発生量が少ない
5. ごみの減量化、分別に手間がかかる
6. ごみの減量化、分別に費用がかかる
7. 機密書類が多く、リサイクルが難しい
8. 産業廃棄物との区別が難しい
9. 分別や排出方法のルールが分からない、理解しにくい
10. ごみ処理について質問や相談する窓口(市)が分からない
11. 特に問題ない
12. その他()

問6 貴事業所で、今後減量化、資源化を進めたいと考えている品目はありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------------------|------------|----------|
| 1. 生ごみ | 2. 新聞、雑誌 | 3. ダンボール |
| 4. コピー用紙、OA用紙 | 5. 機密文書 | |
| 6. 雑紙(メモ用紙、伝票、封筒、空箱、シュレッダーくず) | | |
| 7. ペットボトル | 8. プラスチック類 | 9. 缶類 |
| 10. ビン | 11. 不燃ごみ | 12. 粗大ごみ |
| 13. その他() | | |

問7 貴事業所において、ごみ処理にかかる費用について把握していますか。(〇は1つ)

1. 許可業者等に直接費用を支払っており把握している
2. 直接支払ってはいないが管理会社等から資料を入手し把握している
3. 事務所の管理費や共益費に含まれているため具体的な費用は分からない
4. 処理費用は特に意識していないため分からない

問8 貴事業所において、搬入手数料の負担についてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|-------|
| 1. 高い | 2. やや高い | 3. 適正である | 4. やや安い | 5. 安い |
| 6. その他() | | | | |

問9 ごみ減量やリサイクルに関する情報をどのようにして入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 市の広報
2. 市のホームページ
3. インターネット
4. テレビ、ラジオ
5. 新聞、雑誌
6. 収集運搬業者への問い合わせ
7. 同業者や加盟団体などへの問い合わせ
8. 市役所またはクリーンセンターへの問い合わせ
9. 特になし
10. その他()

問 10 ごみ減量化・資源化を進めていくためには、どのような施策が必要だと思いますか。(特に重要と思われるものから○を3つまで)

1. 事業者に対するごみの減量・リサイクルの啓発、指導
2. ごみ減量化・資源化マニュアルの提供
3. 優良事業所の紹介や表彰
4. ごみ減量化・資源化の事例紹介
5. 収集運搬業者、処理業者に関する情報提供
6. 法令や条例等の規制に関する情報提供
7. ごみ処理に関する相談窓口や体制の充実
8. 事業者を対象とした廃棄物の講習会の開催
9. 罰則制度*の強化・徹底
10. ごみ収集運搬業者の指導強化
11. リサイクル事業の拡充
12. 資源循環の推進
13. 社内研修などによる従業員の意識向上
14. その他 ()

※廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、不法投棄や不法焼却、廃棄物処理業の無許可営業、廃棄物の不正輸出等の違反に対し、罰金や懲役を定めています。

問 11 ごみ減量化・資源化等についてのご意見などをご自由にお書きください。

質問は以上で終了となります。アンケートにご協力いただきありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、月 日 () までにポストに投函してください。